



集まれ! Young Generation

Vol. 15

～ キミのそばにはいつも本。それは心のベストフレンド ～

香川県立図書館「Young Generation コーナー」

第14回 企画展示

すきすきニッポン! ～震災の苦難を乗り越えて～

「日本は好きですか」と聞かれたら、どう答えますか？

好きという人は、日本のどんなところが好きですか？

東日本大震災から9ヶ月。

震災が残した爪あとは、あまりにも大きく悲しいものですが、

日本を見つめなおす機会でもありました。

今回の展示では、文化や風土、食べもの、伝統あるものなどを通して、
10代のみなさんに日本の魅力をお伝えします。

展示期間 平成23年12月20日(火)～平成24年3月18日(日)

場 所 香川県立図書館

ヤング ジェネレーション
「Young Generation コーナー」 展示スペース

開館日 火～金曜日 9:00～19:00

土・日・祝休日 9:00～17:00

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

年末年始(12月29日～1月3日)

◎展示資料は貸出しできます。

◎貸出し中の資料は、携帯電話・HP

からも予約ができます。

香川県立図書館 2011年12月 編集・発行

〒761-0393

香川県高松市林町2217-19

電話 (087) 868-0567

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

一瞬にして明暗を分けた東日本大震災。この大惨事により、悲惨な光景を目のあたりにし、心を痛められた10代のみなさんに日本の本来のすばらしいすがたを再確認してもらえる本を展示しています。その中から、一部をご紹介します。

日本の災害と救助を知る

『いざ志願！おひとりさま自衛隊』

岡田真理／著 文藝春秋

予備自衛官って知っていますか？普段は学生や会社員をしているけれど、いざ災害や戦争になったときには、自衛官に変身。つまりパートタイムの自衛官。

50日間に及ぶ訓練を終え、改めて「日本人」になることができたと言う著者が、自らの体験をもとに、その教育のすばらしさを教えてください。

(39210/O5)

文化から日本を知る

『狂言でござる』

南原清隆／著 祥伝社

「ウリナリ狂言部」で日本人としての「確固たるもの」を見つけたナンチャン。社交ダンスに挑戦したときには、体格の差や芸術性の面では、欧米人には勝てないと痛感したとか。

狂言にも、間（ま）というものがあ、舞台と客席のあいだの空気が計算されているそうです。日本人だからこそ成せる業です。

(7739/N9)



技術・産業から日本を知る

『農業がわかると、

社会のしくみが見えてくる』

生源寺眞一／著 家の光協会

食糧問題について考えたことはありますか？いま、世間で騒がれていることは、単なる予測の問題ではありません。日本の食料自給率が低下するということは、一体どういうことなのでしょう。

世界の食料、日本の農業、毎日の食生活のつながりをわかりやすく教えてください。

(6110/S22/2)



食から日本を知る

『発酵食品の魔法の力』

小泉武夫／ほか編著

PHP研究所

発酵食品が環境問題、健康問題、エネルギー問題、食料危機問題を解決するのに役立つといわれている現代。食生活においても欠かせないものです。古くから受け継がれてきた日本人の知恵と発酵食品のパワーに迫ります。

(5885/K12/9)

